

平成22年7月26日
中部経済産業局

平成22年度 中小企業等の研究開発力向上及び 実用化推進のための支援事業の 採択プロジェクトについて

経済産業省は、新産業を創出するため、先端的・独創的な優れた技術を有する中小企業等が、大学や地方公共団体が設置する試験研究機関等との共同研究によって新たな製品や技術の実用化に向けた実証又は性能評価を行う事業に要する経費の一部を補助することにより、中小企業等が単独では対応できない高度な技術課題の解決に向けた研究開発とその実用化を促進させます。

平成22年度予算（予算額：9.0億円）において、中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業の新規採択に係る公募を行ったところ、当局管内では29件（全国230件）の応募がありました。

この応募について、書面による厳正な審査を行い、**当局管内では7件（全国40件）の採択を決定しました。**

採択のプロジェクト及び事業の概要は、別添資料のとおりです。

記

事業名：中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業（補助金）
[一般型、中小企業型]

一般型

管内応募2件、採択1件(全国応募18件、採択4件)

中小企業型

管内応募27件、採択6件(全国応募212件、採択36件)

(お問い合わせ先)

中部経済産業局 地域経済部 産業技術課

担当：鈴木、今井、小柳、伊藤

電話：052 - 951 - 2774(直通) FAX：052 - 950 - 1764

平成22年度 中部経済産業局管内

中企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業(一般型及び中小企業型) 採択プロジェクト(7件)

事業区分	プロジェクト名	応募者団体名称
1 一般型	過熱蒸気による鋳物切削屑の脱脂リサイクル事業	富士電機サーモシステムズ株式会社、国立大学法人三重大学
2 中小企業型	カスタムメイドマイクロアレイの臨床性能検証	株式会社キュービクス、国立大学法人金沢大学
3 中小企業型	高効率三相誘導モータのための純銅ロータ製造技術の確立	株式会社明石合銅、石川県工業試験場
4 中小企業型	多色展開可能なパラ系アラミド長繊維の生産技術の確立	サンエス株式会社、創和テキスタイル株式会社、国立大学法人福井大学
5 中小企業型	能登の魚醤油「いしり」を用いた高機能性減塩調味料の開発	株式会社車多酒造、有限会社カネイシ、株式会社ヤマト、石川県立大学、石川県水産総合センター、石川県工業試験場
6 中小企業型	機械式自重補償機構の商品化へ向けた性能の向上と動力補助装置としての有効性の検証	株式会社前田機械設計、国立大学法人名古屋工業大学
7 中小企業型	腰部負担軽減具の開発	旭ゴム化工株式会社、学校法人梅村学園中京大学

中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業

別添 2

平成22年度予算：9.0億円

事業目的・概要

中小企業等が単独では対応できない高度な技術課題解決に向けた共同研究とその実用化を促進し、新たな市場を創出するため、先端的・独創的な優れた技術を有する中小企業等が、大学・公的研究機関等との共同研究によって、新製品や新技術の実証又は性能評価を行う事業について、共同研究に要する費用を補助する。

事業内容

<対象事業> 実用化によって、環境・エネルギー、健康・医療等の社会的課題の解決や地域経済の活性化、新産業・雇用創出等の経済波及効果が期待できるテーマに係る評価・実証研究。

<補助対象者> 中小企業等（中小企業者、大企業）及び公的研究機関等（大学、高専、地方独立行政法人、地方公共団体の試験研究機関等）。

<事業期間> 1年

<募集区分> 中小企業型：公的研究機関等と中小企業者のみから成る研究体で事業を行う場合。

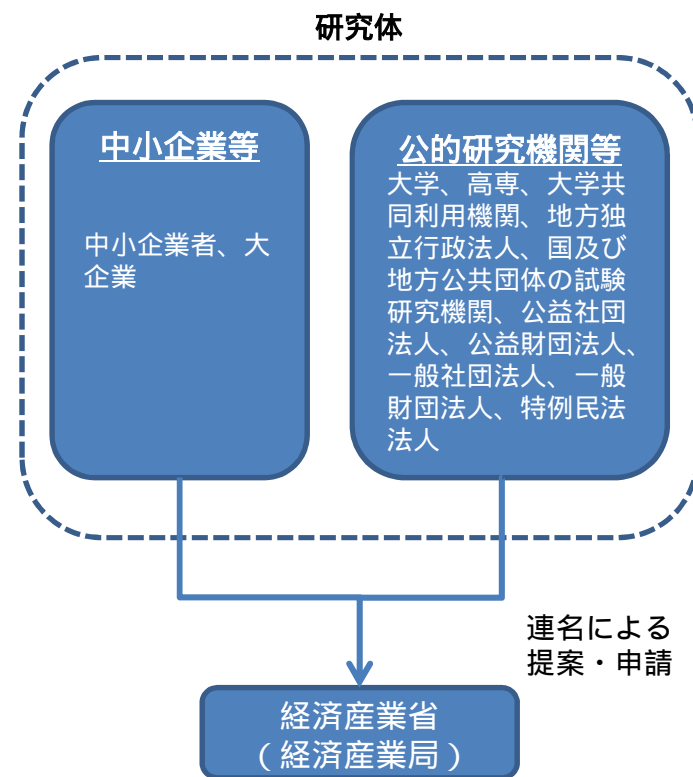
補助率：2/3、補助金額：800万円～3000万円

一般型：公的研究機関等と大企業から成る研究体で事業を行う場合。

補助率：1/2、補助金額：800万円～5000万円

中小企業者が含まれている研究体であっても、大企業が1社以上参加する場合は、全て一般型。中小企業者のみから成る研究体は一般型への応募は不可。

提案・申請スキーム



技術研究組合も補助対象者となる。組合において中小企業等と公的研究機関等が共同研究を行う場合は、組合名での単独申請が可能。